## 北里大学病院を受診された患者さん・ご家族の方へ

当院では下記の臨床研究を行っています。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお申し出ください。

<u> </u>	
研究課題名 (整理番号)	北里大学病院における分娩後の糖尿病合併妊娠既往患者と妊娠歴の ない糖尿病患者における腎機能推移の後方視的比較検討(B25-086)
当院の研究責任者 (所属・職位)	医学部糖尿病·内分泌代謝内科学 講師 市川 雷師
他の研究機関および各施設の研究責任者	該当なし
本研究の概要·背景・ 目的	糖尿病は慢性腎臓病の主要な原因であり、特に糖尿病性腎症は透析導入の最大要因とされています。腎機能の評価には eGFR が広く用いられ、eGFR の経時的変化(eGFR slope)は腎機能悪化の予測指標として有用とされています。 一方で糖尿病合併妊において妊娠がその後の腎機能に与える影響はまだ未解明です。 本研究は分娩歴のある糖尿病女性群と分娩歴のない糖尿病女性群を対象に、腎機能の長期的な推移を eGFR slope により定量的に評価し、両群の腎機能推移の違いや、それに影響を与える要因を比較することを目的とします。
調査データ該当期間	2006年1月1日から2025年7月31日までの情報を調査対象とします。
対象となる患者さん	2006年1月1日から 2025年7月31日までの間に、糖尿病のため当院糖尿病・内分泌代謝内科に通院している症例。
研究の方法 (使用する試料等)	2006年1月1日から2025年7月31日までの電子カルテに記載のある 診療記録、検査データを利用します。日常診療で採血を行った残余血液は 本研究では使用いたしません。
試料/情報の 他の研究機関への提 供および提供方法	他の機関への試料・情報の提供はありません。
利用又は提供を開始 する予定日	利用又は提供開始予定日:研究機関の長の許可日から
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さんを直接特定できる個人情報は削除致します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も 患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

本研究の資金源 (利益相反)	本研究の遂行のための費用は、北里大学医学部糖尿病・内分泌代謝内科学の研究費を使用します。 研究に関する利益相反は、北里大学利益相反委員会で審査を受け、適切に管理されます。
お問い合わせ先	本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。 ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出下さい。 また、試料・情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究の対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。 ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されていた場合には提供していただいた試料・情報に基づ〈データを結果から取り除〈ことができない場合がありますが、公表される結果には特定の個人を識別することができる情報は含まれません。  照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先: 所属・職位:北里大学医学部糖尿病・内分泌代謝内科学講師担当者:市川 雷師(いちかわらいし) 電話:042-778-8111
備考	本研究では先行研究「北里大学病院における糖代謝異常合併妊婦の分娩 後腎機能の推移に関する検討(承認番号 B24-068)」で構築したデータベー スを二次利用いたします。